

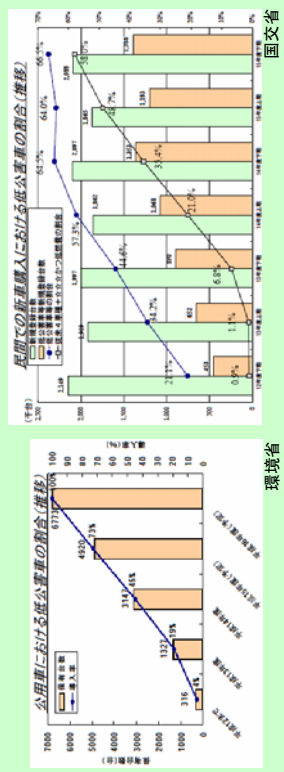
3. イノベーションを結実させる政策の強化

(1) 新技術の利用促進、国際標準化など出口政策の強化

- 以下のシステム構築による公的調達の新技術利用の促進
- ①公的調達側による新技術利用製品のニーズ提示と提案公募
- ②研究開発側からの試作品開発の提案
- ③公的調達側の調達促進(技術内容を客観的に評価して、その技術内容を踏まえて透明・公正に調達)
- SBIR制度の運用の強化(目標額の各省別設定と引き上げ・義務化、対象補助金の拡大とともに、その成果の公的部門における活用促進)
- 競争入札の総合評価落札方式における新技術利用の重視
- グリーン購入法に基づく調達における新技術利用製品の拡大

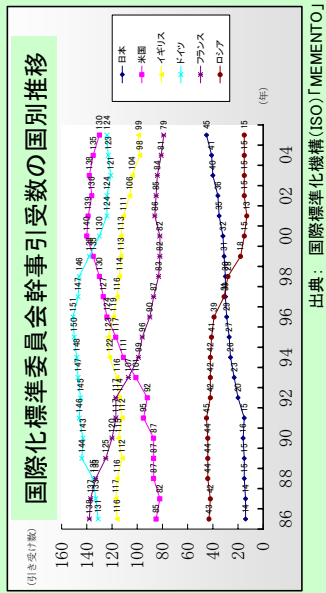
公的部門による初期需要創出例

公的部門が低公害車を率先して導入したことにより、市場が大きく拡大
民間での新規購入における低公害車の割合 (H12下期)21.1%→(H15下期)66.5%



- 次世代ネットワーク技術やリサイクル技術等の戦略重点科学技術における国際標準化への官民の取り組み強化(人材の確保等)とそのフォローアップ

我が国は欧米各国に比べ、国際標準化委員会の幹事など、**国際標準化に取り組む人材が不足している。**

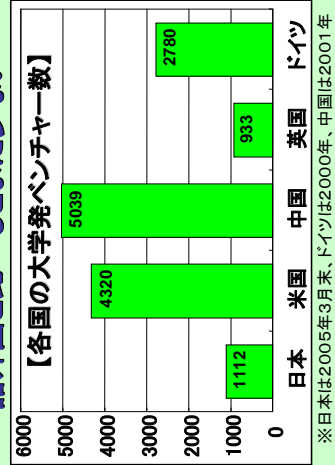


出典：国際標準化機構(ISO)「MEMENTO」

(2)ベンチャー企業によるイノベーションの抜本強化

- 大学発ベンチャーの経営力強化
- ベンチャー企業への投資家からの資金供給の円滑化のため、先進国並の制度を目指す税制改正
- ベンチャー企業へのベンチャーキャピタルからの投資環境の整備
- ベンチャー企業の販路開拓への支援

日本の大学発ベンチャーは諸外国と比べるとまだ少ない



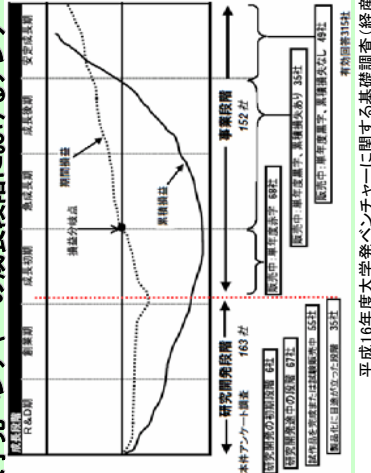
日本は米英に比べて個人投資家の投資活動が極めて低調

エンジェル投資家の数	年間投資総額
アメリカ 40万人	数百億ドル (数兆円)
イギリス 4.5万人	6.6億ポンド (1,390億円)
日本 500~1000人	12億円

出典：経済同友会「起業による新事業創出の促進に向けて」(2005年6月)
経済産業省「新事業創出・創業促進施設、平成18年度事前評価書」

日本の大学発ベンチャー企業のうち、85%は累積赤字

【大学発ベンチャーの成長段階におけるアンケート調査】



平成16年度大学発ベンチャーに関する基礎調査(経産省)

日本のベンチャーキャピタル投資は欧米に比べて極めて少ない

【各国のベンチャーキャピタルからの投資額】



出典：NVCA「2004 Yearbook」、EVC「2004 Yearbook」、VEC「ベンチャーキャピタル投資動向調査」

(3)民間研究開発の強化

- 官民両部門を通じた能力主義徹底による研究システム改革運動の推進
- 独法等の最先端研究施設の共用による民間企業のイノベーションの加速
- 公的機関が民間に移行する際の研究開発部門の研究開発水準の確保



大型放射光施設Spring-8、地球シミュレータを外都と共用するプログラムをH17より開始(文部科学省、H17開始)

産業界利用者数(Spring-8)

(H16)170人 → (H17)262人に増加